静岡県の医療クラークを育てる会　開催一覧

	開催月日・会場	講師及び演題	参加人数
第1回	H27.1.18（日） 13:00～16:00 ホテルクラウンパレス浜松 4階 芙蓉の間	①「医療クラークに期待すること」 浜松医科大学医学部附属病院 医療福祉支援センター長　小林　利彦　先生 ②「医師事務作業補助者の継続的成長を目指して」 ＮＰＯ法人 日本医師事務作業補助研究会 理事長 医療法人社団 浅ノ川 金沢脳神経外科病院 診療支援部 医療秘書課長 矢口　智子　氏 ③グループ・ディスカッション テーマ 「医療クラークが病院内で存在感を示すために必要なこと」	44名
第2回	H27.2.8（日） 13:00～16:00 静岡県医師会館 3階 第4会議室	①「医療クラークに期待すること」 浜松医科大学医学部附属病院 医療福祉支援センター長　小林　利彦　先生 ②「医師事務作業補助者の継続的成長を目指して」 ＮＰＯ法人 日本医師事務作業補助研究会 理事長 医療法人社団 浅ノ川 金沢脳神経外科病院 診療支援部 医療秘書課長 矢口　智子　氏 ③グループ・ディスカッション テーマ 「医療クラークが病院内で存在感を示すために必要なこと」	61名
第3回	H27.3.15（日） 13:00～16:00 プラサ ヴェルデ 会議室301・302	①「医療クラークに期待すること」 浜松医科大学医学部附属病院 医療福祉支援センター長　小林　利彦　先生 ②「医師事務作業補助者の継続的成長を目指して」 ＮＰＯ法人 日本医師事務作業補助研究会 理事長 医療法人社団 浅ノ川 金沢脳神経外科病院 診療支援部 医療秘書課長 矢口　智子　氏 ③グループ・ディスカッション テーマ 「医療クラークが病院内で存在感を示すために必要なこと」	32名
第4回	H27.7.5（日） 13:00～16:00 ホテルクラウンパレス浜松 4階 芙蓉の間	①「エキスパート・クラークと語る」 名古屋大学医学部附属病院 医療業務支援課 クラーク管理室　野田 真喜子　先生 ②「介護保険と主治医意見書の基本」 浜松医科大学医学部附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林 利彦　先生 ③「病院における医療安全対策のイロハ」 三重大学医学部附属病院 医療安全・感染管理部部長　兼児 敏浩　先生	177名
第5回	H27.10.4（日） 13:00～16:30 静岡県医師会館 5階研修室	①「医師事務作業補助者の業務紹介と問題点」 社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 MC課　小島 敏美　先生 ②「診療報酬制度のイロハー医療クラークとして知っておくべきこと」 浜松医科大学附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林 利彦　先生 ③「医療機関における感染対策の基礎知識」 浜松医科大学医学部附属病院 検査部助教　感染対策室 副室長　河野 雅人　先生	123名
第6回	H28.1.17（日） 13:00～16:30 プラサ ヴェルデ 会議室301・302	①「ＤＰＣ(Diagnosis Procedure Combination)のイロハ」 浜松医科大学附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林 利彦　先生 ②「診療情報管理の基礎 ～診療記録と記載～」 国立国際医療研究センター 医事課 診療情報管理室 室長　須貝 和則　先生	69名
第7回	H28.3.13（日） 13:00～16:30 静岡県医師会館 5階 大ホール	～「代行入力」に関するシンポジウム～ ①「『日本医師事務作業補助研究会』として考えている代行入力」 NPO法人日本医師事務作業補助研究会 理事長　矢口 智子　氏 ②「医療クラークを教育・指導する際に気をつけていること-代行入力を中心に-」 静岡市立静岡病院　医事課　診療情報管理士　島崎　早苗　氏 ③「『代行入力』を実施する上での課題・問題点」 愛知医科大学病院医療情報部長特任教授・日本医療コンシェルジュ研究所代表　深津　博　先生	103名
第8回	H28.9.4（日） 13:00～16:30 アクトシティ浜松 コングレスセンター 43・44会議室	①静岡県の医療クラークに関するアンケート調査結果報告 ②二つの提案 ③「『指導料・管理料』等を算定する際の診療録記載のポイント」 浜松医科大学附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林　利彦　先生 ④「糖尿病の基礎知識と最近の話題」 浜松医療センター　内分泌・代謝内科 科長　長山　浩士　先生	120名
第9回	H28.12.11（日） 13:00～16:30 ニッセイ静岡駅前ビル Ａ・Ｂ会議室	①「静岡県の医療クラークを育てる会」の今後の展開 ②静岡医療秘書学院のカリキュラム変更 ③「32時間の研修」のテキスト紹介 ④「薬の話 －医療クラークとして知っておきたい医薬品に関する知識－」 浜松医科大学附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林　利彦　先生 ⑤「これからのがん診療～大腸がんを例に～」 静岡赤十字病院　第一外科部長　白石　好　先生	134名
第10回	H29.1.15（日） 13:00～16:30 プラサ ヴェルデ 301・302会議室	①「静岡県の医療クラークを育てる会」の今後の展開 ②「第11回静岡県の医療クラークを育てる会」の案内 ③「各種『医療文書』の書き方のポイント」 浜松医科大学附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林　利彦　先生 ④「医療クラークとして知っておくと良い『心臓血管系疾患』の知識」 国立病院機構静岡医療センター 循環器内科・臨床研究部長　田邊　潤　先生	132名
第11回	H29.3.5（日） 13:00～16:40 ニッセイ静岡駅前ビル ２階　ＡＢ会議室	①一般口演Ⅰ「電子カルテ・データベース等」 （1）産婦人科・医療秘書の取り組み ～電子カルテ化による医療秘書の役割変更～ （2）医療クラークが院内がん登録に関わっている事例 （3）浜松赤十字病院におけるNational Clinical Databaseの取組みについて （4）臨床研究受託時から医療秘書が参加し支援した事例 ②一般口演Ⅱ「業務環境・業務管理」 （1）当院における医師事務サポート係の現況と課題 （2）整形外科病院における医師事務作業補助者の取り組み ～業務効率化を目指して～ （3）当院の医師事務作業補助者（MA）の現状と課題 （4）公立森町病院における医師事務作業補助者の取り組み ③「医療クラークにとっての電子カルテ～光と影」 名古屋大学医学部附属病院病院長補佐、メディカルITセンター長・病院教授　白鳥　義宗　先生	117名

静岡県の医療クラークを育てる会　開催一覧

	開催月日・会場	講師及び演題	参加人数
第12回	H29.7.9（日） 13:00～16:40 えんてつホール	①一般口演 （1）職歴等からみた医師事務サポート係の「職業適性について」 ～院内アンケートの結果から～ （2）当院における書類作成業務の現況と課題 （3）当院における医師事務作業の現場～チーム医療の一員となるために～ （4）浜松医療センターにおける医師事務作業補助者の取り組み 「呼吸器内科クラークと文書クラークの業務」 （5）感染防止対策室における医療秘書業務の紹介 ②教育講演 「医師事務作業補助体制の戦略 新しい医療仲間へのエールと感謝　～いつも明るく健やかに～」 高岡整志会病院 関節鏡・スポーツ整形外科部長　今田　光一　先生	120名
第13回	H29.10.8（日） 13:00～16:45 ニッセイ静岡駅前ビル Ａ・Ｂ会議室	①「『医療情報システムの安全管理に関するガイドライン(Ver.5.0)』の解説」 ～『改正個人情報保護法』と絡めて～ ②「人生100歳時代の設計図を考える」 浜松医科大学附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林　利彦　先生 ③「医療クラークが知っておきたい病理診断学の知識」 宮崎県立日南病院　臨床検査科・病理診断科・医療連携科・感染管理科 部長　木佐貫　篤　先生	127名
第14回	H30.3.4（日） 13:00～16:30 プラサ ヴェルデ 301、302会議室	①「『医師の働き方改革に関する検討会』内容紹介～タスクシフティングを中心に～」 浜松医科大学附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林　利彦　先生 ②一般口演 （1）電子カルテ導入後の内科外来における問題点と改善点 （2）当院における診断書作成の取り組みについて （3）医療機関の正しい接遇 （4）医局におけるWebサイトを利用した情報伝達の取り組み ～院内ポータルサイトの運用から～ ③「医療クラークが知っておくと良い『医療マネジメント』ツール」 ～DPC・電子カルテ・パスをどんどん使おう～ 東京医療保健大学 医療保健学部 医療情報学科 准教授　瀬戸　僚馬　先生	97名
第15回	H30.7.8（日） 13:00～16:30 浜松市福祉交流センター 大会議室	①「医療クラークに期待すること ～医師の働き方改革をふまえ～」 浜松医科大学附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林　利彦　先生 ②一般口演 （1）私たちの職場における教育の取り組み （2）浜松赤十字病院企画課における医師事務作業の支援業務 （3）認知症ケアチームにおける医療秘書の取り組み （4）小児発達外来における多職種連携と「医師事務作業補助者」の役割 -地域が望む専門外来の継続に向けて- ③「一般診療科のクラークも知っておきたい『精神科診療』の知識」 神経科浜松病院　院長　山岡　功一　先生	104名
第16回	H30.10.7（日） 13:00～16:30 JR静岡駅ビルパルシェ ７階会議室	①「ICTを活用した『地域連携』の基礎的知識」 浜松医科大学附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林　利彦　先生 ②一般口演 （1）脳ドック開設から27年を経過して～当院での取り組み～ （2）「医療福祉支援センター」の役割と「医療ソーシャルワーカー(MSW)」の仕事 （3）入退院支援センターについて （4）ケアマネジャーとして医師事務作業補助者に伝えたい事 ③「地域医療連携ネットワークシステムの活用と事務職員に期待すること」 静岡県立総合病院　副院長　森　典子　先生	110名
第17回	H31.1.6（日） 13:00～16:45 プラサ ヴェルデ 301、302会議室	①「医療事故に関連する基礎的知識」 浜松医科大学附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林　利彦　先生 ②「NCDについて～医療クラークに期待すること」 慶應義塾大学医学部 医療政策・管理学教室 助教　高橋　新　先生 ③グループワーク　テーマ：「私たちの医療安全」	75名
第18回	H31.3.10（日） 13:00～16:30 JR静岡駅ビルパルシェ ７階会議室	①「ＡＩと内視鏡の現状と展望」 静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科 医長　今井　健一郎　先生 ②一般口演 （1）臨床調査個人票などの文書作成支援における問診票導入による効果と課題 （2）症例レジストリ登録業務が当院の事務部門にもたらした効果 ③「医師の偏在指標と医療クラークの今後の在り方」 浜松医科大学附属病院 医療福祉支援センター センター長　小林　利彦　先生 ④「医療従事者が知っておきたい人工知能の基礎からの応用」 浜松医科大学医学部付属病院 病理部　栗田　佑希　技師	88名
第19回	R1.7.14（日） 13:00～16:40 アクトシティ浜松 コングレスセンター ５階52.53.54会議室	①「大規模災害時における事務職員の知識と役割」 浜松医科大学医学部付属病院 医事課 診療情報管理係　加藤　真嗣　氏 ②一般口演 （1）大規模災害時に事務職員としてできること～FDTの取り組み報告～ （2）トリアージタッグ、災害診療記録を書いてみよう （3）医師事務作業補助者による医療文書作成に向けた初任者研修プログラムの試行報告 （4）アンケート報告 ③「災害時の診療情報管理について」 独立行政法人国立病院機構 災害医療センター　宮原　理恵　氏	109名
第20回	R1.10.20（日） 13:00～16:40 JR静岡駅ビルパルシェ ７階会議室	①「いまさら聞けながん登録のコトーがん対策基本法とがん登録情報の利活用－」 国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策情報センターがん登録センター 院内がん登録室・企画戦略局広報企画室診療情報管理士　髙橋 ユカ　氏 ②一般口演 （1）医師事務作業補助者の教育体制の構築～当院でのラダーを用いた取り組み～ （2）レジストリ支援で業務改善 ③「医療機関の集約化・拠点化と「がん診療」」 浜松医科大学医学部附属病院 医療福祉支援センター　小林 利彦　先生 ④「がん登録と関連して知っておいた方が良い(かもしれない)病理の知識」 浜松医療センター 病理診断科部長　森 弘樹　先生	125名

静岡県の医療クラークを育てる会　開催一覧

	開催月日・会場	講師及び演題	参加人数
第21回	R1.12.22（日） 13:00～16:30 プラサ ヴェルデ 301、302会議室	①「日本医師事務作業補助研究会(第９回全国大会)」の報告会 （１）大規模災害時に事務職員としてできること～FDTの取り組み報告～ （２）レジストリ支援にかかわって （３）医師のニーズに添った支援を個別対応したことによる効果 （４）医師事務作業補助者のキャリアパス構築に向けた試み （５）地域を支える病院での医師事務作業補助者の在り方～臨床支援士としての多職種協働～ ②「コーチング心理学を使った医師とのコミュニケーション術」 有限責任監査法人トーマツ アドバイザリー事業本部ヘルスケア　星　剛史　氏	65名 ※Web受講 19名
第22回	R2.7.5（日） 13:00～16:00 ※Ｗｅｂ開催	①「整形外科医が期待するクラーク像 ～勤務医の立場から～」 能代厚生医療センター 科長　伊藤 博紀　先生 ②「“Let's enjoy our work” ハッピーに働こう!!」 浜田医療センター 医療クラークリーダー　田中 加奈子　氏 ③グループワーク（自己紹介、意見交換） （テーマ)ステイホームで停滞しがちな医師事務作業補助者の業務環境	71名
第23回	R2.10.11（日） 13:00～16:00 ※Ｗｅｂ開催	①「知って得するくすりの話」 磐田市立総合病院 薬剤部長　正木　銀三　様 ②「医療クラークとリハビリテーションの役割」 浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション科主任　浅井　聡　様	76名
第24回	R2.12.13（日） 13:00～16:00 ※会場受講＋Ｗｅｂ開催	①「薬剤総合評価調整管理料算定における取り組み」 富士整形外科病院事務部　大芝　彩子　様 ②「医療クラークが知っておきたい整形外科の知識」 富士整形外科病院 院長　渡邉　英一郎　先生 ③「医療クラークとして知っておきたい 『人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)』の知識」 浜松医科大学地域家庭医療学講座 特任教授　井上　真智子　先生	82名
第25回	R3.2.28（日） 13:00～16:00 ※Ｗｅｂ開催	①「医師事務作業補助者から支援士へ」 富士脳障害研究所附属病院　木ノ内　洋江　様 ②「脳神経外科診療の実際」 富士脳障害研究所附属病院 脳神経外科部長　小野　秀明　先生 ③「クラークも知っておきたい感染症のおはなし」 有隣厚生会富士病院 内科医長　堤　直之　先生	96名
第26回	R3.7.4（日） 13:00～16:00 ※Ｗｅｂ開催	①「人生100年時代の『リカレント教育』」 静岡県医師会 副会長　小林　利彦　先生 ②「病院事務職員のお仕事」 浜松医科大学医学部附属病院医事科　須和部　隆代　氏 ③「Excel勉強会」 聖隷浜松病院 情報システム室 ④「笑顔のためのマナーと心得」 ＳＢＳ学苑本部　鈴木　通代　氏	110名
第27回	R3.10.10（日） 13:00～16:00 ※Ｗｅｂ開催	①「ロールモデル講演」 新潟県立中央病院　医療秘書　井上　雅子　氏 ②「難病に関する制度について」 静岡県健康福祉部 参事　奈良　雅文　先生 ③「腎臓病と地域連携」 富士市立中央病院 副院長兼腎臓内科部長　笠井　健司　先生	94名
第28回	R3.12.19（日） 13:00～16:00 ※Ｗｅｂ開催	①「ロールモデル講演」 国立病院機構 静岡医療センター　岩本　真里　氏 ②「医療機関における個人情報の取り扱いについて」 浜松医科大学医学部総合人間科学講座法学 教授　大磯　義一郎　先生 ③「病院を安全な医療システムに」 藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部 医療の質管理室 室長・教授　安田　あゆ子　先生	120名
第29回	R4.3.21（月・祝） 13:00～15:30 ※Ｗｅｂ開催	①「診療報酬改定のポイント」 静岡県医師会副会長　小林　利彦　先生 シンポジウム　「病院事務職員としての矜持（きょうじ） ～ベテラン事務職員から学ぶ業務対応と日々の心構え～」 ②「職員のモチベーションを維持しながら多職種協働を図るマネジメントスキル」 筑波メディカルセンター病院 副院長・事務部長　中山　和則　氏 ③「地域連携の理想形を模索しつつ、広報機能の重要性を認識した諸活動」 倉敷中央病院リバーサイド 事務長　十河　浩史　氏 ④「中小病院の課題を直視して経営改善へとつなげる職人的なアプローチ」 中津第一病院 管理部長　池田　幸一　氏 ⑤「診療情報管理士として病院事務職員の極みを目指すための仕掛けと技」 九州大学病院 病院長特任補佐　西山　謙　氏 ⑥総合討論	155名
第30回	R4.7.3（日） 13:00～16:00 ※Ｗｅｂ開催	①「３年目以上の医師事務作業補助者に期待すること」 医療法人社団白梅会理事　小林　利彦　先生 ②「サイバー攻撃を受けた病院クラークとしての対応」 公益社団法人有隣厚生会富士病院　芹澤　早苗　氏 ③「今話題のシステムセキュリティ対応について～対岸の火事から明日は我が身へ～」 株式会社サスフォーユー　代表取締役　川添　大悟　氏	127名
第31回	R4.10.23（日） 13:00～16:00 ※Ｗｅｂ開催	①「緊急コードとRRS(ラピッド・レスポンス・システム)」 医療法人社団白梅会理事　小林　利彦　先生 ②「診療録の代行入力を行う上で知っておくべき知識（仮題）」 藤枝市立総合病院　医事管理課管理係長兼救急管理係長　診療情報管理士　柳原　巧　氏 ③「糖尿病疾患に関わる基礎的知識（仮題）」 東海記念病院院長補佐　糖尿病センター長　佐々木　洋光　先生	140名

静岡県の医療クラークを育てる会　開催一覧

	開催月日・会場	講師及び演題	参加人数
第32回	R5.1.15（日） 13:00～16:00 ※Ｗｅｂ開催	①「障害年金と診断書」 医療法人社団白梅会理事　小林　利彦　先生 ②「地域連携・医療連携に関わるMSWの役割と業務について」 静岡県医療ソーシャルワーカー協会　会長　中村　　敬　氏 ③「地域医療連携のこれまでとこれから～医師事務作業補助者が関われること～」 宮崎県立日南病院　臨床検査・病理診断科部長 NPO法人日本医師事務作業補助研究会宮崎県支部代表世話人 木佐貫　篤　先生	103名
第33回	R5.3.12（日） 13:00～16:00 ※Ｗｅｂ開催	【シンポジウム】 テーマ「医師の働き方改革（時間外労働規制）を1年後に迎えて知っておきたいこと」 －医療機関勤務環境評価センターによる評価対応とタスク・シフト/シェアのこれからー ①「静岡県医師会の勤務医支援事業の紹介と評価センター・医師サーベイヤーの視点で 考える『医師の働き方改革』への対応課題」 医療法人社団白梅会理事　小林　利彦　先生 ②「評価センター・労務管理サーベイヤーからみた『医師の働き方改革』への課題と 医療勤務環境改善支援センターの有効活用について」 福井県勤務環境改善支援センター　塩崎　幸代　氏 ③「『医師の働き方改革』に向けて医師事務作業補助者がこれから取り組んでいきたいこと」 日本医師事務作業補助者協会会長　矢口　智子　氏 ④「静岡県の看護師特定行為研修の現況と臨床現場で実運用する際の課題対応」 西山病院看護部長・静岡県看護協会(特定行為研修指導者）辻村　尚子　氏 ⑤「『医師の働き方改革』に向けて医療現場で起きている変化と対応課題」 つくばメディカルセンター病院　副院長・事務部長　中山　和則　先生	90名
第34回	R5.10.15（日） 13:00～16:00 ※会場受講	【グループワーク】 テーマ「演習で学ぶ記録記載のポイント」 国立病院機構姫路医療センター元教育研修室長 研修オフィスshima代表 嶋崎 明美 先生	53名
第35回	R6.2.25（日） 13:00～16:00 ※会場受講＋Ｗｅｂ開催	【特別企画】テーマ「医療機関にて女性事務職員が輝くために必要なこと」 ①医師事務作業補助者のキャリアアップ事例報告 「医師事務作業補助者から１５年の歩み」 山口県立総合医療センター医事課 課長　中元　裕美 氏 ②「病院事務職員のキャリアパスを考える ～若手職員・女性職員に伝えたいこと～」 戸田中央メディカルケアグループ ＴＭＧ本部 総局長室 室長　橋本　　敦 氏 ③「女性の力を伸ばす、拡げる、活かす」 法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科　教授　高田　朝子 先生	139名
第36回	R6.7.28（日） 13:00～16:00 ※会場受講＋Ｗｅｂ開催	テーマ『災害時に活躍できる医師事務作業補助者になろう～書いてみよう！災害時の記録～』 磐田市立総合病院　経営企画課　阿部 友恵　氏 静岡市立静岡病院　医事経営部　医事課　大塚 諭　氏 浜松医科大学医学部附属病院 病院経営戦略課　加藤 真嗣　氏 藤枝市立総合病院　地域医療連携室　柳原 巧　氏 （１）「災害時の基本」 （２）「災害拠点本部での活躍」 （３）「トリアージポストでの活躍」 （４）「トリアージエリアでの活躍」 （５）「まとめ」	107名
第37回	R6.10.6（日） 13:00～16:00 ※会場受講＋Ｗｅｂ開催	テーマ　「医療ＤＸ・病院ＤＸをいよいよ動かそう！」 ①「国が考える医療DXと現場で求められている医療DXとのギャップ」 静岡県医師会ワークライフバランスワーキンググループ 委員長　小林　利彦 ②「SEIREIアプリを利用した診療支援と今後の展望」 聖隷浜松病院学術広報室係長　太田 篤志　氏 ③「生成AI」を活用した 医師等医療従事者のタスク・シフト/シェアの推進 ～電子カル　テ・クラーク業務の生産性向上～ Ubie株式会社　パブリックパートナー / 医療経営士2級　重藤　祐貴　氏 ④「病院DXの進め方-実例紹介と重点を置くべきポイント-」 横浜市東部病院DX推進室副室長　金城　悠貴　氏	82名
第38回	R7.2.9（日） 13:00～16:15 ※会場受講＋Ｗｅｂ開催	テーマ　「電子処方箋に向けて事務職員に期待されること」 ①「電子処方箋の導入に向けて病院職員が知っておくべきこと」 日本病院薬剤師会常務理事、日本薬剤師会理事 医療法人鉄蕉会亀田総合病院薬剤管理部部長　舟越　亮寛　氏 ②「電子処方箋を実運用する際の課題と対応策」 医療法人長久堂野村病院診療支援部薬剤科科長　荒川　隆之　氏 質疑と全体討論 ③事前質問への回答 ④「静岡県内での電子処方箋導入病院からの報告」 静岡市立静岡病院医事経営部部長　小林　恵美子　氏 ⑤全体討論	139名
第39回	R7.6.29（日） 13:00～ ※会場受講＋Ｗｅｂ開催	テーマ「医師事務作業補助者の「来し方 行く末」－「育てる会」の設立から10年が経過してー」 ①「大学病院における医師事務作業補助者の在り方～導入から17年の歩み～」 筑波大学附属病院 総務部医療支援課 医師事務支援室 副室長　小澤 裕美子　氏 ②「当院におけるﾄﾞｸﾀｰｽﾞｸﾗｰｸの変遷～採用・教育・業務拡大～」 藤枝市立総合病院　医事管理課管理係　主任主査　大木　瞳　氏 ③「医師事務作業補助者部門の充実を図るための取り組み～教育体制の再構築と人材確保～」 若草第一病院 健康情報部 医療秘書課 課長 野口 智恵子　氏 ④「“補助者”からその先へ～地域の中小病院実務者が振り返るこれまでとこれから～」 沼隈病院 医局(DA)　田中 有希子　氏 ⑤「医療変革期を生きる私たちへ～ 医師事務作業補助者の新たな挑戦～」 日本医師事務作業補助者協会 理事長　矢口 智子　氏 質疑と全体討論	142名